



# 塞翁馬



## 『塞翁馬』(人間 万事 塞翁が馬)

昔、中国の辺境の地に住む老人（塞翁）の馬が、胡の国に逃げてしまった。人々が気の毒がると「先の事は分らん」と素知らぬ顔。しばらくするとその牡馬が美しい牝馬を連れ帰ってきた。周囲は「良かった」と安堵するが、またしても「先の事は分らん」と老人。仔馬が生まれ、老人の子が乗馬するも落馬して負傷する。人々は見舞うが、「先の事は分らん…」やがて戦争が勃発したが、子は怪我のために徴兵をまぬがれ無事であった。“吉凶はあぎなえる縄の如し”というが、実に縄が二本の藁束で編み込まれているように、吉凶の二事も交錯し合いながら相続し、人間を終始している。つまり、現状の吉凶に左右されることなく腹を据えて“いま、ここ”を生き切れというのである。



正光禅寺

☎(053) 434-0800  
<http://shokoji.net>

花も  
ある

香りに  
生きる

姿  
より



**1** 2014  
睦月

2014  
如月 **2**

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	<b>1</b> 赤口 元旦 元旦参賀	2 先勝	3 友引	4 先負
<b>5</b> 仏滅 坐禅会	6 大安	7 赤口	8 先勝	9 友引	10 先負 藍清忌	11 仏滅
<b>12</b> 大安	<b>13</b> 赤口 成人の日	14 先勝	15 友引	16 先負	17 仏滅	18 大安
<b>19</b> 赤口	20 先勝	21 友引	22 先負	23 仏滅	24 大安	25 赤口
<b>26</b> 先勝 妙見大祭	27 友引	28 先負	29 仏滅	30 大安	31 先勝	1

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	<b>1</b> 友引
<b>2</b> 先負 坐禅会	3 仏滅	4 大安	5 赤口	6 先勝	7 友引	8 先負
<b>9</b> 仏滅	10 大安	<b>11</b> 赤口 建国記念の日	12 先勝	13 友引	14 先負	15 仏滅 涅槃会
<b>16</b> 大安	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 先負	21 仏滅	22 大安
<b>23</b> 赤口	24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安	1



正光禅寺

☎(053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



3 2014  
弥生

2014 卯月 4

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1 友引
2 先負 坐禅会	3 仏滅	4 大安	5 赤口	6 先勝	7 友引	8 先負
9 仏滅	10 大安	11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負	15 仏滅
16 大安	17 赤口	18 先勝 彼岸入り	19 友引	20 先負	21 仏滅 春分の日 地藏尊大祭	22 大安
23 赤口 30 先勝	24 先勝 彼岸明け 31 先負	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安	29 赤口

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1 仏滅	2 大安	3 赤口	4 先勝	5 友引
6 先負 坐禅会 正光寺花祭り	7 仏滅	8 大安 開運会	9 赤口	10 先勝	11 友引	12 先負
13 仏滅	14 大安	15 赤口	16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅
20 大安	21 赤口	22 先勝 方広寺開山忌	23 友引	24 先負	25 仏滅	26 大安
27 赤口	28 先勝	29 仏滅 昭和の日	30 大安	1	2	3



正光禅寺

☎ (053) 434-0800  
http://shokoji.net

全部  
いただく



え  
選り喰いはせぬ

5 2014  
皇月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1 赤口	2 先勝	3 友引 憲法記念日
4 先負 みどりの日 坐禪会	5 仏滅 こどもの日	6 大安 勤王休日	7 赤口	8 先勝	9 友引	10 先負
11 仏滅	12 大安	13 赤口	14 先勝	15 友引	16 先負	17 仏滅
18 大安	19 赤口	20 先勝	21 友引	22 先負	23 仏滅	24 大安
25 赤口	26 先勝	27 友引	28 先負	29 大安	30 赤口	31 先勝

2014 水無月 6

日	月	火	水	木	金	土
1 友引 坐禪会	2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口	6 先勝	7 友引
8 先負	9 仏滅	10 大安	11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負
15 仏滅	16 大安	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 先負	21 仏滅
22 大安	23 赤口	24 先勝	25 友引	26 先負	27 赤口	28 先勝
29 友引	30 先負	1	2	3	4	5



正光禅寺

☎ (053) 434-0800  
http://shokoji.net

風問水也



東西南北

風鈴付

7 2014  
七月

2014 葉月 8

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1 仏滅	2 大安	3 赤口	4 先勝	5 友引
6 先負 坐禪会	7 仏滅	8 大安	9 赤口	10 先勝	11 友引	12 先負
13 仏滅	14 大安	15 赤口 山門踏鞞鬼	16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅
20 大安	21 赤口 海の日	22 先勝	23 友引	24 先負	25 仏滅	26 大安
27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅	31 大安	1	2

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1 赤口	2 先勝
3 友引 坐禪会	4 先負	5 仏滅 正光寺開山忌	6 大安	7 赤口	8 先勝	9 友引
10 先負	11 仏滅	12 大安	13 赤口	14 先勝	15 友引	16 先負
17 仏滅	18 大安	19 赤口	20 先勝	21 友引	22 先負	23 仏滅
24 大安 友引	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安	29 赤口	30 先勝



正光禪寺

☎(053)434-0800  
http://shokoji.net

# 満月は なくとも うまし 月見酒



9 2014  
長月

2014 神無月 10

日	月	火	水	木	金	土
30	1 先負	2 仏滅	3 大安	4 赤口	5 先勝	6 友引
7 先負 坐禪会	8 仏滅	9 大安	10 赤口	11 先勝	12 友引	13 先負
14 仏滅	15 大安 敬老の日	16 赤口	17 先勝	18 友引	19 先負	20 仏滅 彼岸入り
21 大安	22 赤口	23 先勝 秋分の日	24 先負	25 仏滅	26 大安 彼岸明け	27 赤口
28 先勝	29 友引	30 先負	1	2	3	4

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1 仏滅	2 大安	3 赤口	4 先勝
5 友引 坐禪会 遠慮忌	6 先負	7 仏滅	8 大安	9 赤口	10 先勝	11 友引
12 先負	13 仏滅 体育の日	14 大安	15 赤口	16 先勝	17 友引	18 先負
19 仏滅	20 大安	21 赤口	22 先勝	23 友引	24 先負	25 仏滅
26 大安	27 赤口	28 先勝	29 友引	30 先負	31 仏滅	1

写経会 20~26日



正光禅寺

☎ (053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



11 2014  
霜月

2014 師走 12

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1 大安
2 赤口 坐禅会	3 先勝 文化の日	4 友引	5 先負	6 仏滅	7 大安	8 赤口
9 先勝	10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝
16 友引	17 先負	18 仏滅	19 大安	20 赤口	21 先勝	22 仏滅
23 赤口 坐禅会 24 赤口 振替休日	24 赤口 振替休日	25 先勝	26 友引	27 先負	28 仏滅	29 大安

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6 赤口
7 先勝 坐禅会	8 友引 成道会	9 先負	10 仏滅	11 大安	12 赤口	13 先勝
14 友引	15 先負	16 仏滅	17 大安	18 赤口	19 先勝	20 友引
21 先負	22 大安	23 赤口 天皇誕生日	24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅
28 大安	29 赤口	30 先勝	31 友引	1	2	3



正光禪寺

☎(053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



すがた かお い はな  
姿より 香りに生きる 花もある

「百聞は一見に如かず」と言われるくらい私たちは視覚を大切にしています。というより視覚に頼っています。ですから自身のアピールは先ず相手の視覚に訴えるのでしょう。もちろんそことも大事です。大事なのですがもっと大切な事もあります。人柄とか人格と言われる、簡単には伝えられないし見えないけれどもほのかな香りのように安らぎや生きる力を引き出してくれるようなそんな生きざま。次の3・4月にも通じるようなことかも知れません。



い  
“ありがとう”言われるように 言うように

地元の豊西小学校の校長先生が『「ありがとう」が言える子になろう』と学校便りに書いていらっしやいました。そして「ありがとうカードを友達からたくさんもらえることはもちろん素晴らしいことです。しかしそれよりも、誰かに何かしてもらって「ありがとう」と感じる子、「ありがとう」と言える子の方がもっともっと立派だと、私も先生方も思っています。」とありました。邪念があると素直に「ありがとう」が言えません。やはり“すなお”がいいですね。



え ぐ ぜんぶ  
選り喰いはせぬ 全部いただく

この世は思い通りにならぬもの。「アテとフンドシは前からはずれる」とも言います。暑い/寒い、健康/病気、失敗/成功…などなど、思い通りにならぬ世を思い通りにしようとするから無理があります。こちらの都合で選り好みするのではなく、与えられたことを精一杯努めることこそ順風も逆風も自在に操る心得なのです。私たちの人生に供されるのは辛酸甘苦のありがたメニューです。そしてシェフは仏さまや神さまです。ぜ〜んぶ頂戴しなくてはもったいない。



ふうりん どうざいなんぼく かぜと  
風鈴は 東西南北 風問わず

同じように「気に入らぬ 風もあろうに 柳かな」という句があります。先月の「全部頂く」にも通じますが、「風よ、どこからでもかかって来い!!」というような相手に面と向かった構えの姿勢ではなく、力を抜いて相手の力と一つになった自由で軽妙な感覚なのでしょうね。上の二句は、見ているこちら側こそが風にこだわったり振り回されて苦しんでいる訳で、当の風鈴や柳はそしらぬ顔。だからこそ“チリンチリン”が心地よく聞こえるのでしょうか。



まんげつ うま つきみざけ  
満月は なくとも美味し 月見酒

猛暑の夏がようやく過ぎ、凌ぎやすくなってくる秋は、見るもの聴くもの食べるもの…何もかもが味わいに深みが出てきます。日が短くなって何となくもの悲しくもあるそれがまた“侘び寂び”を醸し出してもくれます。夏ののどの渴きをダイレクトに潤おしてくれたビールももちろんいいに決まっているのですが、秋の深まりとともにしみじみ味わう日本酒の美味さは格別です。満月という条件なんて無かったって、無条件に“美味しい”と味わえるのは幸せ者です。



う  
打たれても 打たれても・・・

木魚はお寺に欠かせないもののひとつです。魚は夜昼を問わず眠らないのだそうです。だからお坊さんの修行も魚たちを見習って、眠る時間さえも惜しみながら精進しなさいという木魚の由来説があります。また、生臭で怠け者の修行僧が畜生道に墮とされ、お釈迦さまに相談したところ、その過ちを繰り返さないようにお経の鳴らし物となって毎朝毎晩たたかかれて修練しなさいとアドバイスを受けて木魚になったんだとか。いずれも黙々と一途に修行…なのです。